

# 日本農業市場学会 Newsletter

●発行：日本農業市場学会事務局

〒036-8561 弘前市文京町3

弘前大学農学生命科学部 国際食品マーケティング学分野 気付

TEL/FAX：0172-39-3622 (研究室直通)

E-mail：tnarita@hirosaki-u.ac.jp

## Contents

- 2019年度大会案内 (第2報)
- 2019年度大会個別報告・セッションの募集について

## 2019年度大会案内 (第2報)

2019年度大会は、神戸大学農学部にて、以下の日程・内容で開催します。

### ◆ 日程

- 2019年7月5日(金)：各種委員会(15:00~16:30)、理事会(16:30~)
- 7月6日(土)：シンポジウム、総会、懇親会
- 7月7日(日)：個別報告、セッション

### ◆ シンポジウム概要 (予定)

日時：7月6日(土) 9:00~17:00

会場：神戸大学 農学部 C101 教室

テーマ：農業労働市場問題の現局面

座長：坂爪浩史(北海道大学)・安藤光義(東京大学)

#### タイムスケジュール

- |                                      |                   |
|--------------------------------------|-------------------|
| 会長挨拶                                 | 9:00~ 9:05 (5分)   |
| 大会実行委員長挨拶                            | 9:05~ 9:10 (5分)   |
| 座長解題                                 | 9:10~ 9:20 (10分)  |
| 第1報告「生産現場における労働力問題—外国人労働力の導入と展望—(仮)」 | 9:20~10:00 (40分)  |
| 堀口健治(日本農業経営大学校・早稲田大学名誉教授)            |                   |
| 第2報告「農福連携を通じた取り組みの実態と展望(仮)」          | 10:00~10:40 (40分) |
| 吉田行郷(農林水産省農林水産政策研究所)                 |                   |
| 第3報告「農産物の流通過程における労働力問題(仮)」           | 10:40~11:20 (40分) |
| 今野聖士(名寄市立大学)                         |                   |

第4報告「労働力不足に対する農協系統の取り組み（仮）」	11:20～12:00（40分）
西村英治（JA全農・耕種総合対策部TAC推進課）	
昼食休憩	12:00～13:00（60分）
総会・学会賞表彰式	13:00～14:00（60分）
コメント 宮入隆（北海学園大学）	14:00～14:15（15分）
岩崎真之介（日本協同組合連携機構）	14:15～14:30（15分）
休憩	14:30～14:45（15分）
総合討論	14:45～16:45（120分）
座長総括	16:45～16:55（10分）
副会長閉会挨拶	16:55～17:00（5分）

#### ◆ シンポジウム趣旨

今日の我が国は少子化とそれに伴う生産年齢人口の急速な減少により、深刻な労働力不足に直面している。中でも作業内容がきつく、需要が不安定で調整困難な農業生産部面においては、その問題はとりわけ深刻である。また、農産物の流通過程においても、トラック等のドライバー不足、産地の農協集荷場におけるパート労働力の調達困難など、労働力問題は深刻さを増してきている。このように、労働市場問題は今日、農業生産を取り巻く諸市場の中で、その帰趨を規定する最も重要な市場問題となっているといっても過言ではない。

そこで、本シンポジウムでは、農業生産・流通過程における労働力不足問題の特徴ならびに同問題への対応・対策の多様な展開を分析することを通して、農業労働力問題の現局面を明らかにする。

## 2019年度大会個別報告・セッションの募集について

以下のとおり、会員のみなさまからセッション、個別報告を募集いたします。希望される方は期日までに必要事項を企画委員会事務局（後掲）までご連絡ください。

#### ◆ 個別報告・セッションの申し込み（エントリー）

○締切 **2019年5月10日（金）** ※E-mailで企画委員会事務局必着

##### ◇ **個別報告**へ申し込む際の必要連絡事項

- ① 報告者氏名および所属
- ② 報告タイトル
- ③ スライド（PDFファイルのみ可）使用の有無

##### ◇ **セッション**へ申し込む際の必要連絡事項

- ① 座長（コーディネーター）の氏名・所属
- ② 全体テーマと趣旨（個別報告要旨と同様の様式）
- ③ セッション内で行う報告のタイトル、報告者氏名・所属、コメンテーターをつける場合にはその氏名・所属
- ④ スライド（PDFファイルのみ可）使用の有無

※セッション形式について

- ・セッションは共通テーマの下で座長を立て、2～4 報告を行い、総合討論するものです。コメンテーターをつけることも出来ます。
- ・セッションでの報告は個別報告の一部として取り扱い、個別報告の時間帯に組み込んで行います。セッション内のすべての報告の終了後、1 報告分の時間で総合討論を行います（コメントを含む）。また、セッション内の報告についても、報告論文として投稿することができます。
- ・座長、報告者ともに本学会の会員である必要があります。

#### ◆ 個別報告・セッションの報告要旨の提出

○締切 **2019年5月31日（金）** ※E-mail で企画委員会事務局必着

##### ◇ 提出書類

学会ホームページの「個別報告要旨（様式）」に従って作成してください。

※学会ホームページのアドレス：<http://amsj.jp/>

※用紙：A4 版横書き用紙 1 枚以内（1,000 字程度）

※内容：報告タイトル（ゴシック体 10.5 ポイント太字、中央寄せ）

報告者氏名（明朝体 10.5 ポイント、中央寄せ）

所属（ ）内に明朝体 10.5 ポイント、中央寄せ）

報告要旨本文（明朝体 10.5 ポイント）

※提出方法：MS-Word 形式のファイルを E-mail 添付で提出してください。

#### ◆ 申し込みにあたっての注意事項

- ・報告時間は、1 報告 20 分、質疑 10 分を予定していますが、報告者の数によっては変更することもあります。あらかじめご承知おきください。
- ・会費を滞納している会員は、個別報告やセッションに申し込むことができません。また、報告の代表者だけでなく、連名で報告される会員すべてについて、会費を納入していることが条件となります。
- ・大会後に報告論文の投稿を検討されている方は、以下の点に特にご留意ください。投稿規程（2015 年 12 月改正）によれば、報告論文のタイトルおよび執筆者（順）は、原則として個別報告等（要旨集掲載）のタイトルおよび報告者（順）とすることになっていますので、よろしく願います。
- ・個別報告・セッションの領域が本学会の目的（会則第 2 条「農業・食料に関わる諸市場の理論的・実証的研究」）にふさわしくないと判断される場合は、セッションあるいは個別報告をお断りすることがありますので、あらかじめご承知おきください。
- ・メールで報告申し込み（5 月 10 日締切）を行なう際は、メールタイトルを必ず「氏名（日本名および外国名の方で漢字やカナ表記を希望される場合は日本語で、その他の外国名の方はアルファベット）：市場学会個別報告申し込み」として下さい（例「豊智行：市場学会個別報告申し込み」）。セッション申し込みの場合は、「氏名：市場学会セッション申し込み」として下さい。

また報告要旨提出（5 月 31 日締切）を行なう際は、メールタイトルを「氏名：市場学会個別報告要旨」と記して下さい（例「豊智行：市場学会個別報告要旨」）。セッションの場合は「氏

名・市場学会セッション報告要旨」として下さい。

メールタイトルが以上ようになっていない場合、受け付け漏れが生じる危険がありますが、その責任は企画委員会事務局では負いかねます。

- ・ 報告要旨は、上記の学会ホームページにある様式に厳密に従って作成して下さい。それ以外  
のものは受け付けができない、したがって個別報告ができないことがあります。
- ・ 個別報告の時間帯、場所、順序、会場などの決定は、全てを企画委員会事務局にご一任下さ  
い。

○申込先（問い合わせ先）：企画委員会事務局

日本農業市場学会企画委員会事務局 豊 智行 (YUTAKA, Tomoyuki)

申込先 

E-mail: <a href="mailto:yutaka@agri.kagoshima-u.ac.jp">yutaka@agri.kagoshima-u.ac.jp</a>
--

〒890-0065 鹿児島市郡元 1-21-24 鹿児島大学農学部 食料農業経済学コース 農業市場学分野

TEL : 099-285-8627 (直通)